

ひがしくるめ

発行/東久留米市 編集/企画経営室秘書広報担当 〒203-8555 東久留米市本町3-3-1 ☎042-470-7777(代) ホームページhttp://www.city.higashikurume.lg.jp/

～避暑に、果物狩りに、史跡巡りに～ 夏の榛名を訪ねてみませんか

上毛(じょうもう)三山の一つ、榛名山の山麓(ろく)に広がる高崎市榛名地域は、雄大な風景と歴史、自然の恵みを楽しむことができるエリアです。町(ち)から東久留米市との交流を続けてきた榛名地域は、今も多くの市民に親しまれています。
今号では、榛名地域でのさわやかな夏の過ごし方をご紹介します。
詳しくは生活文化課☎470・7738へ。

榛名湖周辺

榛名湖は、東西1.8キロ、南北1.8キロに広がる榛名山の噴火でできたカルデラ湖です。「湖畔の宿」のモデルとしても有名です。遊覧船で湖面を渡る風を感じながらの湖上散歩をしてみたいいかがですか。

また、榛名富士へのロープウェイで山頂へ上れば、遠くは富士山、赤城山、谷川連峰、日本アルプス等の雄大なパノラマが楽しめます。

榛名神社

榛名山中腹に位置する榛名神社は、1400年の歴史を持ちます。また、同神社には国指定重要文化財の社殿を始め、国指定天然記念物の「矢立スギ」等、多くの貴重な文化財があり、たくさんのお見所



1400年の歴史があり、文化財等の見所も多い「榛名神社」



「水中花火」が夏の夜空と榛名湖畔を彩ります

くだもの街道

これからの季節は、群馬県一の生産量を誇るナシ、モモ、プラムが出回ります。特に国道406号線沿いには、100軒以上の果物直売所が立ち並び、多くの方でにぎわっています。

ナシ 明治時代から栽培が始まり、生産量は県内一を誇ります。種類が豊富にあり、水分と甘味たっぷりで、7月中旬～8月下旬の真夏が旬です。はじけんばかりの果汁と果肉が鮮やかなモモです。



プラム 榛名は標高や気温がプラム栽培に適していて、県内唯一の産地です。品種が豊富にあり、甘くておいしい

榛名地域宿泊施設

施設名	電話番号市外局番027	収容人数	部屋数
甲子亭別館	374-9033	30人	7室
湖畔亭	374-9511	30人	6室
四季亭	374-9321	30人	7室
つるや	374-9253	15人	5室
天狗亭	374-9350	40人	9室
榛名湖温泉ゆうすげ元湯		96人	26室
湖畔荘	374-9211	48人	10室
コテージ		40人	5棟
レークサイドゆうすげ	374-9131	98人	18室
ふじや	374-9111	40人	14室
旅館高原	374-9107	50人	9室
榛名湖ヘルスセンター	374-9421	50人	10室
ロマンス亭	374-9217	30人	6室
国民宿舎榛名吾妻荘	374-9711	130人	28室
セゾン・ド・なる	374-9611	58人	12室

榛名歳時記(夏～秋)

8月7日(金) 榛名の祭り 花火大会(榛名湖畔)

8月15日(土) 榛名ふるさと祭り 商工祭花火大会(鳥川河川敷)

8月23日(日) はるな

10月17日(土)・18日(日) 榛名ふるさと祭り(榛名支所前広場)

ご利用ください 榛名地域 宿泊助成制度

市では、榛名湖周辺の宿泊施設と契約を結び、利用料金の助成(1,000円。6歳以上の市民で、1年度につき一人1泊を限度。利用の際は「宿泊施設利用券」が必要です)をしています。利用券の交付は、右表の宿泊施設に直接予約した上で、認め印を持参して生活文化課(市役所2階)で申請してください。※利用料金は、各施設に直接問い合わせてください。

榛名湖へのアクセス

▼車で 関越自動車道「渋川伊香保IC」から40分

▼電車・バスで JR高崎駅から90分

東久留米市料理コンテスト2009

朝食にもう一品! 野菜料理

メニューを募集します

「朝食にもう一品! 野菜料理」をテーマに、忙しい朝でも簡単に作る事ができる野菜メニューを募集します。優秀作品には、賞状と記念品を贈呈します。前回の優秀作品「もやピーのマヨネーズ炒め」「ボン酢野菜」等は、広報紙や市ホームページ、リ

「朝食にもう一品! 野菜料理」をテーマに、忙しい朝でも簡単に作る事ができる野菜メニューを募集します。優秀作品には、賞状と記念品を贈呈します。前回の優秀作品「もやピーのマヨネーズ炒め」「ボン酢野菜」等は、広報紙や市ホームページ、リ

健康課メールアドレス kenko@city.higashikurume.lg.jp

「もやピーのマヨネーズ炒め」は中学校給食に、「朝食ピタンコ」は小学校給食に、「ボン酢野菜」は保育園の給食に、それぞれ登場し人気を集めました。



「もやピーのマヨネーズ炒め」

前回の特別賞受賞作品



油を使わないヘルシー料理「ボン酢野菜」



トマトの中にチーズと卵が入った「朝食ピタンコ」

わくわく健康プラザ内、健康課保健サービス係まで郵送または直接持参を(電子メールも可) 詳しくは同係☎477・0022へ。

「暮らしのしおり」 広告を掲載しませんか

市内に転入手続きをされた方へ配布している、市役所の業務等を紹介した「暮らしのしおり」に広告を掲載してみませんか。
【基準】公共性と品位を損なわないもの。政治・宗教活動、意見広告と個人宣伝などは除きます。
【発行部数】約4000部
【掲載位置】同しおり(A4判、2色刷り)巻末
【掲載料】全ページ6万4000円、2分の1ページ3万2000円、4分の1ページ1万6000円、8分の1ページ8000円
※広告の版下は、市指定の方法により、広告主の負担で作成していただきます。0・7708へ。
申し込みは8月31日(月)までに(消印有効、所定の申込書(企画調整課秘書広報担当へ)市役所4階)に必要事項を記入の上、〒203-8555、市役所企画調整課秘書広報担当まで郵送を。電子メール、ファクス(470・7804)または直接同担当へ持参も可。
※申込書は7月15日(水)から市ホームページからも取得できます。詳しくは同担当☎477・0022へ。

企画調整課秘書広報担当メールアドレス hishokoho@city.higashikurume.lg.jp

《今号の主な内容》

- ・長寿医療制度の負担割合を8月に見直し
- ・乳幼児医療費助成等の現況届の提出を
- ・市民文化祭への参加者、参加団体を募集
- ・市平和事業「平和祈念写真展」を開催

2面 3面 4・5面 7面